

27 岡崎総第 3 - 7 号
平成 27 年 10 月 16 日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所長 井 本 敬 二 [公印省略]

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所発達生理学研究室
認知行動発達機構研究部門教授の公募について (依頼)

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で教授を公募します。ついては、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願ひします。

記

1. 公募職種及び人数
教授 1 名

2. 研究内容

生理学研究所は、ヒトのからだと脳の働きの解明を目指しています。本公募では、ヒト以外の霊長類を用いた神経科学研究により脳のシステム的理解を目指す研究者を求めます。また、上記研究内容に関わる我が国の研究者コミュニティ全体の発展に貢献する意欲を持つ人材を希望します。

3. 教育内容

総合研究大学院大学生命科学研究科生理科学専攻の担当

4. 任期

5 年で再任可 (「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」による。同規則等の内容は、ホームページ <http://www.nips.ac.jp/contents/recruit/>を参照)

5. 就任時期

決定後できる限り早期の着任を希望する。

6. 公募締切

平成 27 年 12 月 11 日 (金) (必着)

7. 提出書類

- (1) 推薦書
- (2) 略歴書
- (3) 業績目録（別紙1により作成のこと。）
- (4) 主要論文の別刷又はコピー 10編以内 各2部
- (5) 現在までの研究概要と着任後の抱負（1,500字程度）
- (6) その他参考資料

※ (1)推薦書、(2)履歴書及び別紙1の様式はJREC-IN(<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)からダウンロードするか、下記問い合わせ先に請求してください。提出書類の返却は原則としていたしません。

8. 送付先及び問い合わせ先

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター総務部総務課人事係
（「生理学研究所認知行動発達機構研究部門教授 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付すること。）

(2) 問い合わせ先

（研究内容等に関すること）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所 生体情報研究系
感覚認知情報研究部門 教授 小松英彦
電話：0564-55-7861
e-mail: komatsu@nips.ac.jp

（給与等処遇に関することを含む）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係
電話：0564-55-7113

生理学研究所ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/>

9. 男女共同参画

- (1) 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2) 生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3) 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

推 薦 書

下記のとおり，生理学研究所発達生理学研究系認知行動発達研究部門教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は，適宜，用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

推薦者職・氏名

印

発達生理学研究系認知行動発達研究部門
教授候補者 略歴書

平成 年 月 日 現在

ふりがな 氏名 (旧氏名)	
生年月日	年 月 日 (歳)
学 位	種 類 (年 月)
	授与機関



修 学 期 間	学 歴 事 項
年 月～ 年 月	
在 職 期 間	職 歴 事 項
年 月～ 年 月	
従 事 期 間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先		
所 属 先 の 住 所		〒
所属の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

自 宅 の 現 住 所		〒
自宅の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

その他参考事項

別 紙 1

[業績目録の様式]

- 1 A 4 版用紙を用い, A) 原著論文, B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文, 著書については, ①著者名 (共著者を含め印刷物どおり), ②発表年, ③題名, ④誌名, ⑤巻・頁, (⑥発行所: 著書の場合) の順で, 発表順に番号を付けて記載してください。

[記入例]

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎 (1990)
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院